

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援 くりえいと2
------	---------------

公表日 2026年 3月 19日

利用児童数 35名 回収数 34名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	33			1	・運動するスペースが確保されていると思います。 ・とても広く、個室もあり、良いと思います。 ・もっと広いとより体を使って活動できると思うが、もっと狭い所もあるようなので、今でも十分です。	・小集団での活動や、サーキットトレーニングを行うには十分な広さを確保しています。活動室にはなるべく物を置かない様にして、スペースを確保できる様にしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	31	1		2	・日々、何人で配置しているのかわからないため。 ・1人1人見て下さっていると思います。 ・祝日もイベントをしてくださっているので、先生方がお休みできているの心配です。 ・くりえいと2の中には非常に配慮されていると思いますが、マンシ	・国が定めた人員配置基準よりも多い職員を配置する事と、保育士、言語聴覚士、社会福祉士と専門的な資格を持った職員を配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	5		1	・部屋がきちんと分けられていると思います。 ・走り回れるフロアと個別活動の部屋が分かれており、スッキリしていて良い。 ・窓が大きいので外の空間、光が入ってきて良いと思います。	・活動の流れは職員からの声かけだけでなく、視覚でも確認ができる様に活動の流れを掲示しています。トイレは多目的トイレがあり、スロープになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	34				・きれいに片付けられていると思います。 ・とてもきれいにされていた。	・活動終了後には清掃、消毒、換気を行っています。机や玩具の備品も定期的に点検を行って安全に使用できる様に心がけています。また環境に配慮が必要なお子さんや、専門的支援を行う際には個室を利用し、座学に取り組む際にもバーテーションを活用し、なるべく周囲の環境に左右されない様に工夫しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	2		2	・細かく活動の様子が分かりやすく書かれています。 ・活動内容を詳しく記入いただいております。また、お迎えの際にも説明があり支援内容を知ることができています。	・連絡帳やLINE、面談、園の先生方とのやり取りを通して、現状で興味のある事や困り感を職員間で共有し、座学や支援に活かせる様に取り組んでいます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	2		1	・1人1人に合わせたプログラムを作っています。 ・合っている。	・個々の子供たちの成長の為に、得意な事、苦手な事がそれぞれ伸びる様に職員間でプログラムを検討しています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	33			1	・分かりやすく書かれています。 ・保護者の意見・心配事をよく聞いて下さっています。	・いつも家での様子や、今後の希望をお聞かせくださりありがとうございます。今後とも、日頃からの様子等を教えてください。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33			1	・「本人支援」の欄は本人から言葉で発言する事が難しい場合、想像するしかないのでは、必要ないと思う。 ・適切な支援内容だと思う。	・なるべくご本人の希望をお聞きできる様に声をかけています。うまく伝える事ができなくても、表現ができる様にこちらも工夫をしています。 ・支援内容は今後とも適切に選択し、支援内容を設定していきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	1		2	・しっかり計画に沿っている。	・今後も児童発達支援計画に沿った支援を継続いたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	1		3	・未回答1件 ・柔軟に対応していただいております。	・固定化しない様に各職員が工夫を凝らしています。今後も固定しない様に工夫を継続します。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	7		12	・通いはじめのため、わからない。 ・くりえいととの運動会がありました。	・祝日のおでかけや外出活動等を通して地域の方との交流を行ってきました。園さんとの交流は、様々なご意見があると思いますので、検討させていただきます。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34				・しっかり説明していただいた。	・契約の際にご説明をさせていただいております。ご不明な点がございましたら、ご連絡ください。	

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34			<ul style="list-style-type: none"> ・時間をとって説明してくださいました。 ・された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に1回のモニタリングの際には、NCプログラムの進捗状況の説明と個別支援計画の内容を説明していますが、相談支援専門員さんの作成する児童発達支援計画に沿った内容で作成しております。 	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・まだよく分からない。機会があれば参加したい。 ・参観日に参加させていただきました。 ・普段の様子、他の保護者の方との交流もできてとても良かったです。 ・おたよりで紹介されていますが、なかなか実践はできていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日や家族交流会、就学前相談会を行い情報交換や情報提供を行ってききましたが、ご家族を対象とする研修会は行われていないので、今後の検討内容とさせていただきます。 	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	4		2	<ul style="list-style-type: none"> ・どのスタッフさんも、お迎えの時にその日の様子を話してくれます。 ・支援提供記録で1つ1つ解説していただき、わかりやすいです。 ・いつか保護者の方にもお話をしたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎で来られた保護者様にその日の様子をお伝えするだけでなく、連絡帳にその日に活動内容や状況をお伝えしたり、LINEを活用し写真をお送りしている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	5		4	<ul style="list-style-type: none"> ・困っていることや相談について、アドバイスがもらえることがあります。 ・見学会で懇談会があった。成長に合わせて相談したい。 ・毎週丁寧 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に最近の様子や、困りごとを記入していただいた方にはご助言をしたり、保護者交流会では保護者間で情報交換をしたり、気軽に相談ができる様に工夫をしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・日付、時系列が苦手だと伝えたと、それに沿った活動をして下さりました。 ・よく 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職の知識や経験、職員自身の子育てからの意見等から、ご助言をさせていただいております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	6		9	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りのイベントはきょうだいの参加できとても楽しめました。 ・保護者、きょうだい同士の交流があるのを知りなかつた。 ・保護者同士の交流の機会は少ないかなと思います。 ・きょうだい向けや親子参加のイベントがもう少し増えたらいいと思う。 ・前回良かったので今回があると良い。 ・夏のおまつりに姉も参加させていただきました。家族みんなで楽しませていただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様、きょうだいの参加していただけるイベントを年に2回程度開催いたしました。利用を開始したばかりの方に情報が不足していた様で、申し訳ございません。来年度も同様にご家族が参加できるイベントを考えてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・見学に行きたいと相談した際、迅速に対応していただきました。 ・送迎の相談などLINEで早急にさせて頂けて助かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やLINEを活用して、心配事や相談事について対応ができる事をお伝えしております。心配事等がございましたらご連絡ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・よくしてくださっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も連絡帳やLINE、電話、面談等、連絡しやすいツールをご活用ください。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	32	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・写メ、うれしいです。ありがとうございます。 ・Instagramの投稿が頻繁にされて、たのしみになっています。 ・時々送付していただく写真・動画が楽しみです。 ・されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の内容をLINE、Instagram、ブログで発信しています。くりえいと2日よりでは子育ての助言や相談会の案内、お知らせを掲載しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32			2	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との情報共有以外で、個人情報を外部に漏らす事はございません。個人情報の取り扱いの研修も受けております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	1		4	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり説明を受けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にマニュアルを作成し、決められた訓練を行っている事を説明しております。訓練時には連絡帳やInstagram等で情報を発信しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	1		7	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練が行われているのか聞いたことがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、地震、水害を想定した訓練を定期的に行っています。訓練を行った際には連絡帳やInstagram等で情報を発信しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31			2	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1件 ・思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も職員研修の実施と、訓練を継続してまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	2		5	<ul style="list-style-type: none"> ・なった事がないので、わからない。 ・磁石で指をはさんで少し赤くなったことがありました。子供の不注意でしたが、すぐく丁寧に説明していただきました。すみませんでした。 ・しっかりとされていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で怪我等が発生した場合は、LINEを活用し、事故時の状況と、ケガの状態を写真にてお送りしております。ご心配をおかけして申し訳ございません。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30		1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに慣れてくれたから安心できていると感じます。 ・スタッフの方、全員のことが大好きです。いつも泣いて、抱っこしていただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用時の不安にはお子さんによっても、その時の状態によっても様々だと思われます。普段の様子と違う際には、気持ちを伝えていただける様に声かけを継続してまいります
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	11	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・園で自分や好きなお友達が子供先生の日は「なんで今日なの？」みたいになってくる。基本楽しみにしています。 ・「くりえいとさん楽しかった」とよく言っています ・行きたくないと言って切り替えができないが、くりえいと2へ行ったら平気だと思う。 ・時期によって園も嫌がる事があるので、どちらとも言えませんが、習慣にはなっていると思います。 ・特定の先生に対し「怒られるから怖い。行きたくない」と言う事が数回ありました。時に厳しい指導が必要な場面はあると思います。その後のフォロー（認める、ほめるなど）して頂けているのか不安です。 ・幼稚園の方が、楽しいと言っていました。 ・行く前は行きたくないと言うが、行った後は楽しかった！と言っている。 ・行くとスタッフさんに抱っこされに求めて行くので、そう感じます。 ・最初は泣いてし 	<ul style="list-style-type: none"> ・くりえいと2では、座学に取り組む時間や小集団での活動を主としていますので、自由遊びの時間が少なく、楽しみをもって通う場と感じづらいお子様もいるかもしれませんが、その中でも職員は最後までできなくても、取り組みたら褒める。一つできたら褒める等、細かく褒める事を行っています。褒め方もお子様にあった褒め方（大きさに褒める。サインを送る）も工夫しております。ただ、まだお勉強を頑張っているお友達がいるのに、終わった子が大きな声を出したり、小集団での活動でお友達に怪我をさせる可能性や、活動に影響が出るような振る舞いがあった場合には、注意を行います。注意を行う際には、環境を変える為に、個室でお話を聞いたり、どうして今の行動が良くなかったのか、どうすれば良かったのかもお伝えしています。週に数回の利用、短い時間の中での活動が、子供たちにとって有意義かつ、楽しめる様に伝え方も含めて今後も工夫をして参ります。 ・ご利用の際し、不安な点等がございましたら、連絡帳、LI
	29	事業所の支援に満足していますか。	31		2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳でその日の活動がわかり、とてもいいです。最初は不安だったこどももすぐに慣れて、今では楽しく通っています。ありがとうございます。 ・子供は楽しんで通っていますが、職員の方が知らないうちに退職されていたり増えていたりして、正直不安もあります。職員の方の交代や退職、入職など伝えられる範囲で教えていただきたいです。児発管の方も知らないうちに交替していました…。 ・満足と感謝の気持ちでいっぱいです。祝日イベントもとてもありがたいです。いつもありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援へのお言葉かけ、ありがたく存じます。一方で、職員の交代等で不安なお持ちにさせてしまい大変申し訳ございません。今後は、「くりえいと2だより」等を活用し、お知らせしていける様に検討いたします。
						<ul style="list-style-type: none"> ・これからもよろしくお願いたします。 		

公表 業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援 くりえいと2		公表日		2026年 3月 19日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・利用定員に対して十分なスペースがあり、活動室にはなるべく物を置かないようにしている。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	・指定基準以上の職員を配置している。 ・祝日は人数が多いので職員がもう少し多い方がよい。	・祝日や利用人数の多い時には、職員の配置を手厚くできる様に配慮する。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・一日の流れを声かけだけでなく、イラストや平仮名も使い、視覚支援をしている。トイレは多目的トイレもあり通路はバリアフリーとなっている。マンション内はエレベーターがある。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・日々の清掃、消毒を行っています。広く、物を置かずに体を動かす際に障害物がないようにしている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	・面談室、言語室は個室になっており、刺激を少なくする工夫をしている。 ・こどもだけで個室に入ることにはできないが、言語活動や着替えなどで個別の部屋を利用している。	・利用児童の年齢が低く、クールダウンをする際にも、職員が付き添っている。必要に応じて検討する。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・月2回の支援会議でPDCAを行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・今年度は保護者同士の交流会を設け、意見交換できる良い機会となったと思う。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・月2回の支援会議と、月1回の職員会議で各職員から意見を求め支援に活かしている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	・第三者による外部評価を行っていない。 外部評価自体がない。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・くりえいと(1号店)との月1回の合同研修の他に、1人につき年1回以上の外部研修に参加している。 外部研修に行きやすい環境となっており、興味のある研修に参加することができてい		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・会社全体で話し合いをして作成し、ホームページに公表している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		・多職種の意見を取り入れて、作成している。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・計画の作成時に会議を行い、多職種の職員から意見を聞いている。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・計画に記載された内容を支援に取り入れている。		
	15	こどもの趣向行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・フォーマル、インフォーマルを含めたアセスメントシートを使用している。		

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		・支援の経過や各職員からの意見を集約し、児童毎に合った個別支援計画を作成し、日頃の支援に活かしている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・年間の祝日行事や日々の座学の支援内容を話し合っで決めている。 ・祝日はペアの指導員と平日	・各担当にまかせるのではなく、職員間も声をかけあい助け合う様にする。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・担当職員を設ける事で、固定化しないようにしている。 ・NCプログラムや一人ひとりのレベルに合わせ内容	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		・日々の活動が個別活動と集団活動に分かれている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	・役割分担の確認等はないが、職員がその時に状況に合わせて連携し支援を行っている。	・役割分担が必要な際には、朝礼の時にリーダーから伝える様にする。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	・決まった形はないが、気付いた点や気になる点があった場合に打ち合わせをしている。 ・その都度行っている。 ・形式ばっていないが、相談、話しやすい	・情報共有が必要な場合は、形式にこだわらず伝えられる様にする。 ・終礼の形式を検討する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・支援経過は、その日の支援を担当した職員が記入し、同じ児童を同じ職員だけが支援する事が無い様になっている。	
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・少なくとも6ヶ月に1回は実施している。		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・基本的に管理者が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・相談支援専門員や園の先生が見学に来られ、情報共有をしている。園に見学に行く事もある。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・担当者会議への参加や、見学時に情報共有をしている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	・保護者様に情報共有シートをお渡ししている。 ・小学校に直接はない。支援ファイルを作成	・相談支援専門員や学校の先生から情報共有を求められた際には速やかに対応する。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	4	・助言を受ける機会はなかったが、情報共有は行っている。	・児童発達支援センターからスーパーバイズや助言が必要な際には、お願いをする。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	・公園や地域のおまつりに出掛けて、交流する機会があった。	・園との交流については、保護者の意見もあるので、検討をする。今後も外出支援等で地域へ出向き交流の場を設ける。

保護者への説明等	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達 の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・連絡帳ではその日の活動を記入し、LINE では活動の様子を写真や動画で送っている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援 プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる 研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	・就学前相談会にて、支援級の話をしたり 、保護者交流会で保護者同士の交流を図っ ている。	・家族が参加できる研修の機会に対応できる 職員の育成を検討する。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか。	6		・契約時に行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、 こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・契約時や個別支援計画の更新時にご家族 から希望をお聞きし、児童にも希望を聞く 様になっている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		・個別支援計画の更新時には個別支援計画 だけでなく、モニタリングとNCプログラ ムの発達記録も見ていただきながら説明を している。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・送迎時の面談の他にも、連絡帳やLINE を活用し相談を受けている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等 により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をして いるか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の 支援をしているか。	6		・保護者やきょうだいも参加できる祝日イ ベントを開催している。 ・参観W EEKや相談会の中で保護者同士の交流を図	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を 整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れ があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・その場で答えられなければ、職員間で相 談をしてから返答している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用するこ とにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこども や保護者に対して発信しているか。	6		・くりえいと2だより、Instagram、 ブログを活用して発信している。 ・くりえい と2だよりの発行やSNSでの発信を行って	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・情報の持ち出しが無いようにしている。 また、関係機関にも必要な情報のみの共有 としている。	
43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮をしているか。	6		・伝え方(聴覚支援、視覚支援等)の工夫 や、複数回の周知を行う事もある。		
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業 運営を図っているか。	6			・地域に開かれた事業運営と防犯の観点を 勘案し、検討していく。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニユアル、 感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知 するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・各マニュアルに必要な訓練を年数回行い 、行った際にはInstagram等で発信し ている。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生 に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている か。	6		・定期的に訓練を行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を 確認しているか。	6		・該当児童がいないが説明はしている。	・契約時や必要時のアセスメント、与薬依 頼書を継続し、把握していく。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づ く対応がされているか。	2	4	・おやつ等では対象の食物が該当していな い。 ・医師の指示書があるかは不明	・契約時等に食物アレルギーの確認を行っ ているので、継続していく。おやつに該当 する場合はご家族に用意をお願いする等を 検討する。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要 な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われ ているか。	6		・年間で安全計画を作成し、研修や訓練を 行っている。訓練には児童にも参加して もらっている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう 、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知してい るか。	6		・安全計画に基づく訓練を実施した時に、 連絡帳やInstagram等でお知らせし ている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策に ついて検討をしているか。	6		・ヒヤリハット発生時には、報告書を作成 し、回覧する事で、再発防止に努めてい る。	

52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・年1回の研修を実施している。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	2	・身体拘束を行う事案はないが、あれば組織的に対応を行っていく。	・身体拘束に限らず、日頃の支援を職員間で話し合い、適切な支援を継続していく。